

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則および本大会要項に従って行う。
本競技場における朝の練習は、8：30までとする。投てきは一方向から行い、周囲に十分気をつけて行う。
ウォーミングアップでのフィールド内の使用は禁止する。

2 競技者の招集について

- (1) トラック競技の選手招集場所は、それぞれのスタート地点とする。但し、10レーン以降のレーンで走る選手は、スタート前に100mスタート地点近くの競技者係から腰ナンバーカードを借り受けてからスタート地点へ移動する。フィールド競技の選手招集場所は、各競技場所とする。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、全てその競技の開始時刻を基準として下記の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻	招集場所
トラック競技	20分前	10分前	各スタート地点
フィールド競技	40分前	30分前	各競技場所

(3) 招集方法

- ア 競技者は、出場種目の招集開始時刻に、招集場所にて自分のナンバーカードを競技者係に示し、種目名・組・レーン・氏名のチェックを受ける。
- イ 他種目と兼ねて出場する競技者については、招集は本人のみで、代理人による招集は認めない。ただし、事前にその旨を競技者係及びフィールド審判員に申し出て、競技に参加すること。
- ウ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。

3 トラック競技について

- (1) トラック競技の出場者は、自校で用意した腰ナンバーカードをユニフォームの右腰やや後ろにつける。やむを得ず競技者係で借りたものはフィニッシュ後、係の指示に従い、必ず借りた場所に返却する。
- (2) 事故防止のため、短距離ではフィニッシュ後も自分のレーン（曲走路）を走る。
- (3) リレーのオーダーは、1組目招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出するものとする。時間までに提出されない場合は、棄権とみなす。
リレーでは、バトンパスが終わったら、自分のレーンのマークをはずすこと。なお、マークは主催者側で準備したものを使用すること。

4 フィールド競技について

- (1) 走高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（当日の天候などによる変更有り）
男子 走高跳（練習1m15）1m20（以後5cm上げ）1m50以後3cm上げとする
女子 走高跳（練習1m05）1m10（以後5cm上げ）1m40以後3cm上げとする
- (2) 棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（当日の天候などによる変更有り）
1m60開始 — 1m80 — 2m00 — 2m20 — 2m40（以後10cm上げ）

5 その他

- (1) ゲート開門時間は、7：00を予定している。
- (2) 受付および参加費の納入は、7：00頃から正面スタンド下大会本部で行う。
- (3) プログラムの変更は、7：30までに大会総務に申し出る。
- (4) 役員打ち合わせは、8：00から大会本部で行い、その後、パート打ち合わせを行う。
- (5) ケガや体調不良に関しては、応急処置のみ大会主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (6) リレーの練習で使用したマークは、各団体で責任をもって処分する。自分のゴミは、持ち帰ること。（ペットボトルや缶も必ず持ち帰ること。ゴミ箱は使用できない。）
- (7) スタート・フィニッシュ付近では、静かにする。
- (8) 用器具のセットは、各パートと用器具係で行ってください。また、終了後の撤去についてもパートごとにできる範囲で行ってください。全ての競技終了後、片付けを行います。